

愛知県厚生農業協同組合連合会 海南病院

病院長名	奥村 明彦
所在地	〒498-8502 愛知県弥富市前ヶ須町南本田396
交通案内	近鉄急行・JR関西線で名古屋駅より約15分 近鉄弥富駅より徒歩約10分 JR・名鉄弥富駅より徒歩約12分 東名阪自動車道弥富I.C.より車で約10分

★ 病院の特徴

海南病院は、名古屋近郊(名古屋駅から近鉄で15分)の愛知県弥富市にある540床の総合病院で、西尾張や三重県桑名エリアを中心とした広域な医療圏を対象としています。救命救急医、救命救急センター、ヘリポート、ドクターカーを有し、31科の専門診療科が急性期医療を支えるとともに、緩和病棟でのターミナルケア、訪問診療による在宅医療の実践など、地域完結型基幹病院として機能しています。入院患者1日約500名、外来患者1日約1,200名、救急車受け入れ数年間約9,000件にのぼり、多くの症例を経験し、知識や技能を身につけることができます。創立80年以上の歴史があり、常勤医師数は140人を越え専攻医も多く、いわゆる屋根瓦方式の教育体制が根付いています。

★ 研修の特徴

「和を大切に心ある医療を」の基本方針のもと、各科医師やメディカルスタッフも協力的で研修しやすい環境となっています。

急性期疾患のプライマリケア、救急医療は勿論のこと、内科・外科・小児科・産婦人科・精神科・麻酔科だけではなく、超高齢社会における地域医療と地域連携、緩和医療についてもコア・カリキュラムとして、また、31科にのぼる専門診療科や感染制御、生体検査といったカリキュラムを選択科目として準備しており、すべての臨床医に必要な基本的臨床能力や患者・家族の心理や社会的側面にも考慮した全人的医療が体得でき、将来の進路希望や選択につながるプログラムとなっています。研修医の自主性・主体性を重んじつつ研修医の意見も取り入れ、研修体制等を常に改善しています。モーニングレポートや上級医からの講習会をはじめ、カンファレンス・勉強会も積極的に行なわれています。

また、初期研修修了後は各科専門医を目指し、大多数の研修医がそのまま当院に残っており、診療科を超えた若手医師の繋がりが診療を支え、研修医教育にもフィードバックしています。



CV catheter Seminar

Micro Surgery Seminar

GIM Conference



メッセージ

研修管理委員長 (臨床研修部長 鈴木 聡)

みなさんが想い描く理想の研修は、どのような研修でしょうか？

- 基本的臨床能力を身につけたい。
- 救急医療を専門医から学びたい。
- 全人的でGeneralな診療能力を総合内科医から学びたい。
- 各科について専門医から学びたい。
- 同期の研修医と切磋琢磨したい。
- 少し先輩の2年次研修医や3～5年次の後期研修医から学びたい。
- 他職種と仲良く、チーム医療を実践したい。
- 設備の整った綺麗な病院で、はたらきたい。

是非、当院に見学に来て下さい。心からお待ちしています。

専攻医 (海南病院 初期研修修了生)

海南病院は、症例数、診療科ともにバランスのとれた臨床研修病院であり、働くスタッフの雰囲気も非常に良いと感じています。志望科に関わらず各科の先生方から熱心に指導していただけるので、日々充実しています。研修医は様々な大学から集まっており、勉強会などを通して互いに高め合っています。地域のプライマリケアから三次救急までを担うため、多彩な症例を経験できるのも特徴のひとつです。また、当直症例については、救急科、放射線科の先生方からフィードバックがいただけます。

海南病院で一緒に研修しましょう。見学お待ちしております。

★★★★★ 海南病院臨床研修 Instagram ★★★★★

海南病院初期臨床研修情報、研修医の日常風景などをアップしています。リアルタイムな情報をアップしていきますので、ぜひフォローお願いします！

ユーザーネーム：kainan_resident

募集要項

採用実績	2022年度 12人 ・ 2023年度 12人
給与/月額	1年次 350,000円 ・ 2年次 380,000円 ※手当含まず。住居手当・当直回数によって支給額が異なります。 ※超過勤務手当は別途支給(病院の規定を満たす場合)
当直回数/月	4～5回
当直料/回	
その他	賞与(年2回)、学会補助あり
応募連絡先	担当者 教育研修課 坪井
	電話番号 0567-65-2511
	Eメール sogokyouiku@kainan.jaaikosei.or.jp